# きらめき

-第１０５号-
皇寿園広報
きらめき
発行日/令和4年1月1日

私たちは、『皇寿園で良かった』と喜ばれる施設を目指します。

## 謹賀新年

～新年号の内容～

P2～3　年頭所感・新年挨拶
　　令和３年寄贈御礼
P4　年男・年女特集
P5　皇寿園介護課令和３年総まとめ
P6～7　在宅福祉情報・デイサービス情報
P8　きらめき人・編集後記・他

あけましておめでとうございます。
皆様の今年一年のご健康とご多幸を
心よりお祈り申し上げます。
令和四年　元旦

# 年頭所感

寅 とらどし

あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年も広報誌「きらめき」をよろしくお願い申し上げます。新年の始まりということで、皇寿園施設長・副施設長、日頃よりご協力頂いている皆様より年頭所感・新年のご挨拶をいただきました。

社会福祉法人日向更生センター　理事長
特別養護老人ホーム皇寿園　施設長
黒木　茂夫

あけましておめでとうございます。
コロナ危機を乗り越えられる日を一日でも早く迎えることが出来るよう、日々願ってきましたが、新型コロナウイルスは中々手強い相手です。昨年、世界的に感染力の強いデルタ株が蔓延しましたが、日本においては、感染者の数が日を追って少なくなり、このままいけば元の生活に戻れるのではと期待しましたが、11月末から、新たにオミクロン株が出現し、先行きに不安を残して新しい年を迎えることになりました。
　しかし、今年こそは、様々な困難があっても、それを乗り切り、安らぎのある生活を取り戻したいものです。
　ところで、SDGs（持続可能な開発目標）と言う言葉がいろいろな所で目にします。この意味は、「誰一人取り残さない、持続可能で多様性と包摂性のある社会」の実現を目指す世界共通の目標で、2030年を達成年限としています。SDGsは、社会福祉の充実を目指す我々にとっても、重要な意味を持っています。特に、人口減少時代が続く我が国は、高齢者のみならず「若者世代・子育て世帯」を支えるために全力を尽くして取り組む必要があります。その意味で「地域共生社会」を実現する価値のある目標と言っても過言ではありません。
　今年は、九星気学において三十六年に一度巡ってくる、「五黄の寅（ごおうのとら）」の年だそうです。この年に生まれた人は、非常に強い運勢を持つと言われています。五黄の寅年の方々にあやかり、社会福祉の力を発揮し、「地域共生社会」の実現に向けて取り組んでまいります。
今年もよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人日向更生センター　事務局次長
特別養護老人ホーム皇寿園　副施設長
海野　正常

　あけましておめでとうございます。
　昨年は、延期されていた東京オリンピック・パラリンピックが開催され、アスリートの活躍する姿に多くの国民が感動し励まされたのではないでしょうか。世界がコロナ禍にある中、人々の団結や支え合い、互助・共助の大切さを実感できるイベントや機会は、今後もあり続けてほしいと思います。
干支といえば一般的に十二支を思い浮かべますが、「干」の十干と「支」の十二支からなる６０通りがあり、自分と同じ生まれ年の干支になるのは、還暦でもある６０年に１度とされています。令和４年の干支は「壬寅」で、生命が誕生し伸びていくような年になりやすいと言われているそうです。
　今年もコロナ禍でのスタートとなり、我慢の年となりそうです。そのような年だからこそ、自己と他者の協調性を高め、協力して変化に対応していく行動が必要と考えます。日向更生センター皇寿園が、利用者やご家族、地域の皆様方のご理解とご協力のもとに発展していけるよう、取り組んで参りたいと思います。今年もよろしくお願いいたします。

医療法人財団志清会
阿波岐ヶ原病院理事長
丸山　英晴　様

あけましておめでとうございます。今年も昨年に続きコロナ禍でお正月を迎えることになりました。しかし昨年とは異なり、この1年間で治療や予防に関する手段も格段に進歩し、光も見えてきております。特に予防手段としてワクチンが開発され、昨年は皇寿園でも多くの利用者・職員の方に2回の接種を行いました。遺伝子ワクチンという初めてのタイプのワクチンでしたが大きな副反応はありませんでした。今年は3回目の接種が予定されており、順調に行えるよう準備を進めてまいります。昨秋ごろから感染が下火傾向となり、面会制限等もやや緩和されているようですが、オミクロン株出現等もあり、まだまだ利用者はストレスのかかる生活を余儀なくされております。引き続き職員の皆様とともにストレス軽減にも努めてまいります。1日も早く普通の生活ができるよう願いながら、新年の挨拶と致します。本年もよろしくお願い申し上げます。

阿波岐原町区長
金丸　万寿雄　様

新年明けましておめでとうございます。
昨年はコロナウイルスが猛威をふるい、感染拡大防止のため日常生活に様々な制約がかかり多くの行事が中止や延期となりました。
　皇寿園におきましては老人介護のあらゆる面でなくてはならない施設として利用させていただいており感謝しております。
　今年も皇寿園の皆様にとりまして良い年となりますようお祈り申し上げます。

前浜自治会会長
田辺　憲一郎　様

　新年明けましておめでとうございます。
皇寿園、明星園の皆様には令和4年をお元気で迎えられたことお慶び申し上げます。昨年はコロナ禍にあり、皆様そして私たちの生活に不安を感じた生活でありました。
　令和4年は早くコロナが終息し園での活動が自由にでき、ご家族の皆様と面会できますことを願っています。
　結びに令和4年が皆様にとって佳い年となりますようにお祈り申し上げます。

# 令和3年も沢山の寄贈ありがとうございました。

　令和３年も新型コロナウィルス感染症に始まり、新型コロナウィルス感染症に終わるといった一年となりました。ボランティア活動につきましては、感染症予防の観点から受け入れを中止させて頂きましたが、皇寿園並びに利用者の皆様へ真心のこもった寄贈を頂きました。心より感謝申し上げます。
今回は寄贈やご寄付を頂いた皆様をご紹介させて頂きます。（順不同）

**●物品寄贈**
・宮崎地区遊技業組合様（クッキー・野菜ジュース）・富士製菓（上生菓子の寄贈）・宮崎神宮様（新嘗祭）・フェニックスリゾート（ポインセチア）・その他マスク、雑巾等の寄贈を利用者ご家族様、地域の皆様方より頂きました。

# 2022年　年男・年女インタビュー

今年は寅年です。毎年恒例ですが、皇寿園の介護サービスを利用されている年男・年女の皆様に今年一年の抱負を伺いました。

## 施設サービス利用者

福元　久子　様
『病気にならず元気に過していきたいです。』

押方　サチ子　様
『今年も元気に過します』

金本　明伊　様
『今年も1年楽しく元気に過します』

久保田　都　様
『寅のように元気よくへたばらず長生きしたい』

永岑　馨　様
『健康で過ごしたい』

日髙　チエコ　様
『美味しいものを食べて元気に過します』

江藤　徳喜　様
『美味しいものを食べて元気に長生きしたい』

喜屋武　正宏　様
『元気に過ごしたい』

## 在宅サービス利用者

鈴木　和男　様
『これからも頑張ります』

江川　久子様
『これからも、変わりなく家族と過ごしたい！』

森岡　緑様
『皆さんと楽しく過ごす！』

高橋　ヒサ子様
『これからも、皆と楽しく話したい！』

山崎　久子　様
『元気に過ごしたい』

渡邊　ナミ様
『今年も元気にデイサービスに通いたいです！』

# 皇寿園介護課　～令和3年の総まとめ～

## 1階

新年、明けましておめでとうございます。1階では昨年も、季節ごとの様々な活動に取り組んでいきました。利用者の方に楽しんで頂けたらとたくさん考えました。今年もコロナに負けることなく、色々な活動を通して利用者の方に楽しんでいけたらと思います。今年もよろしくお願いいたします。

## 2階

2階では、運動会が開催され風船バレーを行ったり、よつばカフェで季節のお菓子を味わったりしております。運動会では、一生懸命風船を目で追ったり飛ばそうとしておりました。普段とは違い、動きが活発で白熱した戦いでした。カフェでは、お芋ムースを食べて「おいしい」との声や、笑顔が見られております。今後も利用者様が楽しく、笑顔で過ごす事のできるようお手伝いしていきたいです。

## 3階

3階では一年を通していこや喫茶やクラブ活動等利用者様に楽しんでいただけるよう、様々な活動を行いました。中でも11月に開催した運動会ではお菓子食い競争や玉入れを行い、とても盛り上がっていました。今後も利用者の皆様に楽しんでいただけるような活動を行っていきたいと思います。

## 皇寿園在宅介護支援センター／在宅ケアセンターからのお知らせ

在宅サービス

皆さまにおかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、今年も無事に新春を迎えることができましたことを心より感謝申し上げます。

本年も地域にお住まいの皆様、在宅で介護を必要とされる皆様が安心して地域で生活を続けられるような情報・サービスの提供に努めて参りますのでよろしくお願いいたします。

## 令和3年度　第2回きらめき講座を実施しました。

令和３年１１月１１日(木)に、前浜地区自治会公民館にて「令和３年度第２回きらめき講座を開催しました。今回は、「認知症になっても住み慣れた地域で暮らしていくためには」という演題で、宮崎市木花・青島地区地域包括支援センターで認知症介護指導者の原幸司様に講演いただきました。認知症とは誰でもなりうる病気、年齢を重ねるごとに脳の機能は衰えていきます。９０歳なると５割以上の方になんらかの認知症の症状が現れるというデータもあり、高齢化社会となる中で認知症とは身近な問題となりつつあります。

また、若年性認知症の方も増えてこられています。まずは、認知症の理解をする事…認知症とは、いろいろな原因で、脳細胞が死んでしまったり、脳の司令塔の働きが悪くなったために、様々な障害が起こり、生活する上での支障がおよそ６ヶ月以上継続して出ている状態です。その中でも、脳の中心にある偏桃体は感情を表す部分で、認知症になっても縮みにくいと言われています。印象に残ったお話の中で、「認知症になっても、不便ではあるが不幸ではない。」と認知症を発症された本人の言葉がありました。

認知症の人が住みやすい社会とは…認知症の人が、尊厳と希望を持って認知症と共に生きる事ができ、認知症があってもなくても同じ社会で共に生きていける事ができる社会ではないでしょうか。これからも、地域の方との交流を行い支え合いながら、共生していける地域作りの支援を行いたいと思います。今後とも宜しくお願い致します。

# 皇寿園デイサービスセンター情報

☎31－6263

新年明けましておめでとうございます。
昨年は新型コロナウイルスの影響で園外活動も中止になりました。そんな中、デイサービスでは感染予防を行ったうえで様々な行事、レク活動を行いました！今年も感染予防を第一に丁寧・親切な支援をしていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。

## 秋の大運動会

令和３年１０月１８日～２０日
今年の秋の大運動会もパン取り競争に玉入れ競争、そして職員によるお題でリレーなど大いに盛り上がりました。

## 墨遊塾（習字）

令和３年１１月９日
皆さん手本をもとに、集中して書かれています！今年度からは森川先生も来て下さる予定となっております。益々、習字に熱が入ります。

## 干し柿作り

令和３年１２月３日　「干し柿作り」はデイサービスの年末の風物詩です。一つひとつ美味しく出来上がるように皆さん丁寧に皮を剥いたり、ひもを付けたりする作業をして頂きました！今が食べ頃です。

１月、２月、３月も感染予防・対策をしっかり行いながら、季節を感じて楽しんで頂けるような行事・レクを予定しております。

# きらめき人

介護課　２階フロア所属
**金丸（かねまる）　洋樹（ひろき）さん**

日々、いろいろなことを学びながら、利用者様が毎日を楽しく過ごす事ができる様に頑張っております。また、積極的にコミュニケーションを行い、ケアを行う事でスキルアップにつなげることができております。今後は、資格取得にむけて勉強を頑張っていきたいと思います。

## こうじゅ ～皇寿とは？～

施設の名称にもついている「皇寿」という言葉ですが、実は１１１歳を表しています。

９９（「百(100)」引く「一(1)」＝白(99)）と１２（「十(10)」足す「二(2)」＝王(12)）を足すと１１１（「白」足す「王」＝皇）となります。

「皇寿園」の名称にはご利用者の皆様のご健康とご長寿への願いが込められています。

## 編集後記

新年あけましておめでとうございます。皆様お正月は如何すごされましたでしょうか？今年はどんな一年が待っているのでしょう？できれば楽しい出来事がたくさんの一年にしたいものですね。新型コロナウイルスの蔓延から約2年が経とうとしております。全国的に感染者数も落ち着いて、特に宮崎は感染者ゼロのペースが続いており、少し安心感は出てきました。しかし昨年の様な感染拡大を防ぐためにも利用者の皆様、ご家族の皆様にはもうしばらくご迷惑をお掛けすることとなりますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

今年こそは、お部屋にあがって頂いての面会が再開できるといいのですが。

## 1月～4月の行事

**1月**　ライトガーデン（第2水曜）
仕事始め式（未定）

**2月**　ライトガーデン（第2水曜）
節分まめまき会（未定）

**3月**　ライトガーデン（第2水曜）

**4月**　ライトガーデン（第2水曜）
辞令交付式（未定）

この他にも、毎月各フロアごとに誕生会･レクリエーション･茶話会等、随時開催しております。

発　　行　：　特別養護老人ホーム皇寿園・皇寿園在宅福祉事業部
編集スタッフ　：　谷口　緋莉　　田中　美帆　　山元　春奈　　若林　大介　　押川　良子
納富　理世　　柳田　典子　　水元　和幸

皆さんのご意見もお待ちしております。連絡先 → 特別養護老人ホーム　皇寿園
宮崎市阿波岐原町前浜４２７６番地６５０　　TEL２４-８５１８　　FAX２４-８６２４